

兵庫県還暦軟式野球連盟

練習 及び 試合再開のガイドライン II

・・・ コロナ感染予防のため ・・・

- ◆ 各チームは、選手の健康と安全を第一に三密防止、及び、怪我防止、熱中症対策に努める。
- ◆ 次の場合は出場・参加を控えること
 - (ア)体調が良くない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - (イ)同居や身近な知人に新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合
 - (ウ)過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地等への渡航又は当該在住者と濃厚接触がある場合
- ① 練習時、及び、試合時は開始前と終了時に、参加者全員の検温を行い、検温表等管理表を作成し管理する。
 - ☆ 選手の健康状態をチームとして把握することが望ましい。
- ② 練習時は選手同士の接触を避けるため、1 塁側・3 塁側のベンチに分かれ、分散して行う。
- ③ ベンチにアルコール消毒液を配備し、ベンチに戻る都度に除菌する。
 - ☆ ベンチ内ではマスクの着用が望ましい。
- ④ 練習、また、試合時のミーティング・円陣等、集合時はソーシャルディスタンスを保って行う。
 - ☆ グラウンドへの行き帰り、また、日常の外出時もマスクの着用が望ましい。
 - ☆ 練習時も支障のない範囲では、マスクを着用する方が望ましい。
- ⑤ 車・バスでの遠征時は選手が触れる乗車口の手すりやシートベルト及びシート等の消毒を励行。
 - ☆ 乗用車の場合は1～2名での乗車が望ましい。
 - ☆ マイクロバスの場合は座席の間隔をあけて乗車するのが望ましい。
 - ☆ 乗車時は、マスクの着用とアルコール消毒液で除菌することが望ましい。
- ⑥ 練習時・試合時のハイタッチ・グウタッチ等、素手での接触はしない。
- ⑦ 球場内では唾・痰を吐く行為は厳禁とする。

- ⑧ 水分補給をこまめにとり、冷却用のタオルやスプレ等の熱中症対策を各自が施す。
- ☆ 練習や試合時、少しでも気分が悪いと感じた時は、無理せず早めに休息を取り水分補給することが望ましい。
- ⑨ 試合時は、別に定める「審判員のガイドライン(試合における注意事項)」を厳守する。
- ⑩ 各球場に於いて、感染防止対策書等が提示されている場合はこれを厳守する。

緊急事態宣言解除後、第二波とも思えるほどに各都市で感染者が増加しております。
感染状況は異なりますが、チーム内でも他市から通われている選手も多数居られます。
従って、各チームでこのガイドライン、及び、審判のガイドラインを基本として活動をお願いします。

- ※ 兵還連所属の選手からは、感染者を出さない。
- ※ 各自、日常生活においても手洗い、うがい、マスク着用を敢行し健康維持に努める。
- ※ 再度、緊急事態宣言が発令された時、また、感染状況が悪化した時は、直ちに活動を停止します。

以上

令和 2 年 8 月 6 日

庫県還暦軟式野球連盟

会 長 長 尾 研 司

理事長 安 田 昭 人



by n.kawano